

世の光

日本同盟基督教団

第821号 2019年2月1日

しっかりと組み合わせられ、愛のうちに建てられるのです。
エペソ4章16節



学園前聖書教会



松原聖書教会

2018年クリスマスの装飾

P.2 教会ルポ

楡形キリスト教会
湯本キリスト福音教会

P.3 理事の声

副理事長
水草修治

P.4-5 となり人

「私には夢がある」
「紙面しゃべり場」

P.6-7 となり人

「メンタルヘルスチェックのススメ」
「引退教師訪問記」
「謝恩デー献金感謝のご報告」

P.8-9

家庭教育部
献身の証し

P.10-11 国外宣教

「小さな宣教師たちを支えよう」
南アフリカ委託派遣宣教師
金 煥・朴貞玉

P.12-13 国外宣教

タイ委託派遣宣教師
長谷部愛実
「情報交換と情報共有の機会として」

P.14 人格尊厳委員会 教団ニュース

P.15-16

「救いの証し」
「NSD II 分科会参加報告」

P.17

「恵流」

表紙の写真左(学園前聖書教会)
・撮影者 松成 樹人(まつなり じゅん)
・写真の説明 木を扱う仕事をしている壮年の信徒が、丸太を切って土台を製作し、牧師夫人が作成しました。
生木の丸太を使って作っている為、実際はとても重く大きくて迫力があります。

表紙の写真右(松原聖書教会)
・撮影者 大土恵子(おおつち けいこ)
・写真の説明 礼拝堂のお花が、アドベントに入るとクリスマスツリーのような生け方になります。

教会ルポ

家庭集会から生まれた教会

榊形キリスト教会

(東京宣教区)

山梨県南アルプス市
役員 功刀 仁

榊形キリスト教会の前身は、故郷山梨に戻った恋が窪キリスト教会の会員宅で開かれた家庭集会です。その集会は丹羽喬師を囲み、1985年から3年続きました。1989年4月、歯科医院内で、甲府伝道所として主日礼拝がスタート。A・ローマン宣教師と当時神学生だった筒井洋輔師が隔週交代で1年間説教の奉仕を担ってくださいました。

1990年4月、丸山園子師が着任し、榊形キリスト教会に名所を変更。しばらく借家を会堂としていましたが、契約更新を機に新たな場所を求める祈りを積み、現在の桃園の地に導かれ、1993年



2018年クリスマス礼拝

会堂を建設しました。この年に、東京西ブロックから派遣されるキャラバン伝道が始まりました。東京宣教区となった現在も継続して派遣していただき、夏には近所の小学生がアイスクリームパーティを楽しみにしています。

1998年に3ヶ月ほど無牧の状態を経験しましたが、この危機を乗り越えるべく、毎週の礼拝に東京西ブロックの諸先生方が支援・協力をくださったことは、主のあわれみの他なしと実感します。

1999年からは役員会も発足し、2001年から現在の教会担任教師である茅場玲師が着任されました。以降、役員会と両輪でみこころにかなう教会運営と宣教を目指しています。2017年には教会に隣接する物件を牧師館として購入することができ、旧牧師館は会堂に付随した集会場所として活用されています。甲府伝道所時代を含めると、今年30周年を迎えます。ますます主のあわれみと導きを頂いて歩みたいと願っています。

ここまでは主は私たちを助けてくださった

湯本キリスト福音教会

(東北宣教区) 福島県いわき市
牧師 山本 信義

湯本教会は旧東洋福音宣教会(ノルウェーミッション)5番目の開拓教会として1956年に始まりました。この町は当時炭鉱が盛んで各地から労働者が集まる環境でした。宣教師たちは自転車に乗り10キロ離れたこの町を行き来して天幕伝道が行われ、多くの受洗者も起こされました。やがて日本人の牧師が送られることになり1969年に現場所に教会が献堂されます。その後14人も牧師が入れ替わり無牧の期間を経て、2011年よりこの者が務めています。



教会墓地にて

もありました。しかしそんな厳しい時代を通り抜け教会員たちは礼拝を守り、教会を離れなかったことは驚きに値します。少ない人数ですが教会を守ることを第一義的な使命と考える人たちです。今も厳しい経済状況の中にもありますが、小さな子どもを抱える牧師家族を支えています。その教会員たちも平均年齢は高く新来会者はほとんどありません。

今年のはじめに年間聖句「すべての口が、イエス・キリストは主であると告白して、父なる神がほめたたえられるためです。」(ピリピ2章11節(第三版))を選びました。開拓が始まって63年の歴史になりますが牧師が定着せず教勢に伸び悩んできました。しかし冒頭に掲げた旧東洋福音宣教会のモットーを思い返す時に、たとえ小さな群れであってもキリストのからだに属する一器官として「イエス・キリストは主である」と告白して父なる神をほめたたえる教会でありたいと願っています。寒さの厳しい冬の時代が続いています。すがすがしい春を迎え新しい命が芽吹くことを切に祈りつつ。

今年のはじめに年間聖句「すべての口が、イエス・キリストは主であると告白して、父なる神がほめたたえられるためです。」(ピリピ2章11節(第三版))を選びました。開拓が始まって63年の歴史になりますが牧師が定着せず教勢に伸び悩んできました。しかし冒頭に掲げた旧東洋福音宣教会のモットーを思い返す時に、たとえ小さな群れであってもキリストのからだに属する一器官として「イエス・キリストは主である」と告白して父なる神をほめたたえる教会でありたいと願っています。寒さの厳しい冬の時代が続いています。すがすがしい春を迎え新しい命が芽吹くことを切に祈りつつ。

理事の声

十字架のことば



副理事長
みずくさしゅうじ
水草修治

「十字架のことばは、滅びる者たちには愚かであっても、救われる私たちには神の力です。」
—コリント1章18節

友人の牧師は、新幹線であたま同席した人にこう言われたそうです。「キリストの愛の教えはいいけれど、十字架は血生臭くていけないね。あれがなければキリスト教はもっと普及するでしょうに。」パスカルは「キリスト教弁証論」を「第一部、神なき人生の悲惨。第二部、神とともになる人生の至福」という構成で書こうと計画していました。確かに、主イエスがくださった救いは「神とともになる人生の至福」であり、それは誰もが望むことでしょう。しかし、神が私たちを「悲惨」から「至福」へ移すためには、私たちの罪が罰せられる必要があります、そのために主の十字架の受難が必須なのです。

「十字架のことば」すなわち、キリストが私たちの罪の罰を身代わりに担って十字架で死んでくださったという教えは、代償的贖罪の教理と呼ばれます。しかし、初代教会の時代にはすでに代償的贖罪を愚かだと否定する人々がいました。宗教改革時代のソツツイーニも、キリストの代償的贖罪の教えは非理性的、支離滅裂、不道徳そして不可能であると非難しましたし、19世紀以来の自由主義神学者たちも軌を一にしています。たとえば森一弘司祭は高橋哲哉氏との対談で、「キリストの十字架を『犠牲』としてとらえてしまおうと、神の姿が歪んできてしまおう。(中略)福音書の中にキリストの十字架を『犠牲』とする、あるいは罪のあがないとするような言葉は全く出てきません。」(『殉教と殉国と信仰と』)と発言しています。本当でしょうか。

改めて聖書を開いてみましょう。主イエスは「人の子も、仕えられるためではなく仕えるために、また多くの人のための贖いの代価として、自分のいのちを与えるために来たのです。」(マルコ10章45節) また、「これは多くの人のために、罪の赦しのために流される、わたしの契約の血です。」(マタイ26章28節) と教えました。パウロは「見よ。世の罪を取り除く神の子羊。」(ヨハネ1章29節) と叫びました。パウロもペテロもヨハネもキリストの代償的贖罪を教えています。パウロは「主イエスは、私たちの背きの罪のゆえに死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられました。」(ローマ4章25節) と語り、ペテロは「ご存じのように、あなたがたが先祖伝来のむなし生き方から贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはならず、傷もなく汚れもない子羊のようなキリストの、尊い血によったのです。」(一ペテロ1章18、19節) と教え、ヨハネは「この方こそ、私たちの罪のための、いや、私たちのつみだけでなく、世界全体の罪のための宥めのささげ物です。」(一ヨハネ2章2節) また、「私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪の

ために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。」(一ヨハネ4章10節) と并じます。また、ヘブル書は全巻をあげて、主イエスがご自分を私たちの罪の犠牲として捧げた大祭司であると教えています。そして、パウロは御子の十字架の犠牲を要求したのは、神ご自身であると聖書は教えています。「神は、罪を知らない方を私たちのために罪とされました。それは、私たちがこの方において神の義となるためです。」(二コリント5章21節)

福音書をはじめ聖書には「キリストの十字架を『犠牲』とする、あるいは罪のあがないとするような言葉」は満ちています。「十字架のことば」は、二千年間生きて働き続けて、今も人類を救われる者と滅びる者と分けられているのです。私たちは、人を「神なき人生の悲惨」から「神とともになる至福」に移すために、この「十字架のことば」を宣べ伝え続けるのです。

(苦小牧福音教会牧師)

社会厚生部・69号
となり人

「私には夢がある」



郷津 裕
部長

社会厚生部員へのお誘いを受けた時、「祈って返事します」と答えながら内心は「これ以上、対外的な仕事は無理だ。断ろう」と思いました。しかし、家内に「神さまからしなくても良いと言われない限り、単に忙しいと言う理由で断るのは許されない。」と言われました。それで真剣に祈り、神さまから「社会厚生部の仕事を受けるように。」と示され部員になる事になりました。

すると今度は家内に「同盟基督教団の教師達の福利厚生面の向上に努力すると約束して欲しい。」と半ば脅される様に言われました。そしてなぜ自分が教師の福利厚生面に関心があるの

かを話してくれました。

家内はその教団の中で一番小さな伝道所の最初の受洗者でした。ある集会の帰り道、牧師が突然、「この教会の教師はアルバイトが禁止されている。でも、このままでと家族を養っていけない。私はどうすべきだろうか。」と大学生の自分に相談をした。自分は何も答える事ができず、ただ無言で歩いていると牧師は果物屋に入り1個のりんごを買って「病気で寝ている家内の好物だから」と悲しそうに言った。家内は、「45年経った今でもこの時の事が忘れられない。献身者が貧乏な自分の様な者に相談をしなければならぬほど追い込まれると言う事は決してあってはならない。」と言いました。

今年の夏、「全教師の厚生年金加入」を進めるある教団（家内の出身教団）の担当者の教会を訪ねる機会がありました。家内も上記の牧師の子ども達の現況を知りたくて同行しました。何と病いで伏せていた牧師婦人の代わりに家内が背負ってトラクト配布をした子ども達のみな献身者になっていたのです。もっと家内を驚かせたのは、この教団が教師の福利厚生面では最高水準に変わっていた事でした。家内は、にわかには信じられずどうして変ぼうしたのかをしつこく尋ねました。するとその牧師は「正直に言います。自分達もずっと献身者は与えられず満足すべきで謝儀や老後の事を心配するのは不信仰だと思っていました。でも、ある年の総会で一人の信徒がこう言いました。『教会の規模で牧師の謝儀や将来の年金額が違うのはおかしい。一般社会では、通用しない話だ。教師がちゃんと暮らせる最低限の謝儀を保障すべきだし退職後も全員が厚生年金受給者と同レベルの金額が保障されるべきです』と言い、それ

を受けて教団が構造改革をおこなったと教えてくれました。さらに、どれだけの負担金を各教会が払えばそれを実現できるのかを家内が尋ねると想像した以上の負担金で、まさに高福祉、高負担だと言う事が判りました。帰り道、私が「同盟基督教団の現状では、あんな負担金を各教会が負えない。無理だ。」と言うと家内は「あんな悲惨な状況を許していたあの教団でも変わったのだから同盟基督教団だって変わらない訳はない。」と言いました。そして、その日以来、私は有名なキング牧師に倣い「私には夢がある。いつの日か同盟基督教団に属する教師達が現在もそして退職後も心配なく主の御用ができる福利厚生面の充実ができる日が来る。」と自分に言い聞かせる事になりました。

（日立福音キリスト教会牧師）



社会厚生部・69号
となり人

紙面しゃべり場



「支援教師となった今」

ギャラリー・ジュスト

支援教師 奈良 奈良 献児

「青天のへきれき」、まさに主任担任教師から支援教師になるという体験は、私や家族にとって大変な驚きでした。しかし、やがてこの事にも神さまのご計画があると信じ、想定外の生活をひとつの人生経験として感謝して味わい、今、主のためにできる最大限の働きに前進している。こうと家族で一致し、6年前、ギャラリー・ジュスト（高山右近資料館）の働きを開始しました。

「このように、ほかの人が据えた土台の上に建てないように、キリストの名がまだ語られていない場所に福音を宣べ伝えることを、私は切に求めているのです。こう書かれていっているとおりです。『彼のことを告げられていなかっただんな々々が見るようになり、聞いたことのなかつた人々が悟るようになる。』」（ローマ人への手紙15章20〜21節）と示されたことばに後押しされ、支援教師となっても伝道者の矜持は捨てまいと、ここ金沢でしかできない形で福音宣教の働きを続けていこうと決断しました。その働きとは、金沢

に26年滞在し、多くの足跡を残してきた高山右近の生きざまを知らしめることを通して、福音の種まきをするということでした。

まず、資料館を開くための古民家購入に始まり、たくさんの方々のご協力を得て、展覧会や学習講座の開催、楽しいイベント企画などをして参りました。ホームページなどネットも駆使して情報を提供しております。

更には、甘味カフェ「あめん堂」も併設、どなたでも気軽に立ち寄れる居心地の良い場所を提供して、傾聴の働きにも家族で励んでおります。

感謝なことに、近頃は金沢市でも「高山右近と金沢」という観光地図が作られ、その足跡を誰もがたどれるようになりました。これにはギャラリーも協力させていただきましたので、働きの一つの実りと感謝しております。

この「ギャラリー伝道」はパラチャーチの働きだと思いが、いかにせん個人での働きのゆえにできることには限りがあります。生活も大変です。今ま

「GeeBars の旅立ち」



支援教師 渡辺 真 理

で沢山の教会や個人の方々々に支援をいただき継続してくることができました。これからも助けの手を必要としております。ぜひお祈りに覚えていただき、ご支援いただけましたら幸いに存じます。

また、このような支援教師の声を載せてくださいました社会厚生部のお働きにも感謝申し上げます。ありがとうございました。

私支援教師になったのは2006年。それまで11年間、高岡福音キリスト教会の担任だった。自立した教会になることをずっと願ってきたが、礼拝人数が数名ということも少なくなかった。高岡の教会が新しい歩みを出るよう、後任に託したいと思いを辞任した。その後、教会は成長しており、前任牧師として喜びに堪えない。

では退任後の自分はどうか。たいして選択肢があるわけでもない。今の自分出来る精一杯のことをやるしかない。音楽を通してお仕えるだけだ。といってもオルガンなど弾けるわけではないし、いわゆる教会音楽の専門家ではない。ギターは子供の頃からやっていたが自己流だ。ゴスペルやワークショップなど苦手。西洋をまねたJポップ風讃美歌も嫌い、などと言っている私は偏屈な頑固ジジイそのものだ。今までにない新しい歌を作る、と決意したものの、それがどういふものか、わからない。困った困った。

こんな感じで試行錯誤している時に、2010年頃からは妻に手伝ってもらうことになり、GeeBars（ジーバーズ）に転身した。サウンドが少し多彩になった。また民衆の歌として長く生きた民謡を手本とすることを思い立ちレパートリーに加

社会厚生部・69号
となり人

えた。「こきりこ節」で詩篇23篇を歌い、アリランで「ありがとハナニム」、埴生の宿で「天の我が家」、アメイジンググレイスで「おったまげ節」。日本教会の負の遺産と、朝鮮教会の殉教の遺産を歌う「教えておくれチュギチヨル」は蝶々で歌った。私のいとこの城山君が作曲してくれた「ないしょないしょ」は、密室の祈りを幼子の心で歌う童謡。同じく「思っている」は、津波で亡くなった命や、放射能で失われた土地、そのほか我々のあらゆる悲惨が、再臨のキリストによらなければ望みを見出し得ないことを歌った歌。最近、妻が作曲したポップスも演奏するようになった。「きみが好き」はキリストの不變の愛を歌い、「きょうはうれいし」は自分の一番大切なものを贈り物とする歌。

2017年、神に導かれ約束の地を目指したアブラムを真似て、我々も埼玉県に移住した。もしかしたら新しい出会いや展開が待っているかもしれない。



5分だけお時間いただけますか？

くメンタルヘルス
チエックのススメ

部員 野寺恵美のてらえみ

日夜、主にあつて隣人のために
労しておられる教職者、及び
その伴侶の皆さま

今日は、5分だけ時間を割いて、ご自分のメンタルヘルス
チエックを行ってみましょう。

自分の心の状態を知る方法は
多々ありますが、今回は厚労省
で作成したものを用います。57
の質問に答えていくと、即、診
断結果が出ます。さらに、その
下にある「ストレスケアのアド
バイス」をクリックすると、受
診が必要な場合の相談窓口の案
内や具体的な医療機関の検索
(自治体ごと)ができるように
なっています。また、ストレス
に関する知識が読みやすくコン
パクトにまとめられていますの
で、本人はもちろん、家族や友
人が読むのにも良いでしょう。

クリスチャンなのだからキリスト教的なカウンセリングが、
と思いがちですが、必ずしもそ
れにこだわる必要はありません。
風邪を引いたら早く対処する
のが肝心なように、心がいつ
も何か変だと思ったら早く治
療するのが肝心です。「心の相
談窓口」「精神科」「心療内科」
は「眼科」「整形外科」「内科」
と同じです。気軽に受診しま
しょう。

まずは、今お持ちのパソコン
またはスマートフォンで「厚労
省」「メンタルヘルスチエック」
で検索して下さい。すると「5
分でできる職場のストレスセル
フチエック」という項目が出ま
すので、クリックして下さい。
ここからスタートです。さあ、
始めましょう！

インターネットの接続がない
方でこのチエックをしたい方
(教職者、伴侶に限ります)は、
社会厚生部員の野寺恵美までお
問い合わせください。

「メンタルヘルスチエック」URL
<http://kokoro.mhw.go.jp/check>

(赤羽聖書教会牧師)

病氣療養中の諸先生方のために

- 生亀俊一師 (磯原福音キリスト教会)・大平健次師 (高萩キリスト福音教会)
奥深山頼義師・波子師 (引退教師)・鯉淵紘子夫人 (支援教師)・小林和夫師・良子夫人 (支援教師)
小寺薫師 (野沢福音教会)・喜友名朝英師 (沖縄中央教会)・信太紀二師 (市原平安教会)
下川羊和師 (支援教師)・下川ヨリ師 (日高キリスト教会)・田中秀之師 (愛知泉キリスト教会)
高山正治師 (倉敷めぐみキリスト教会)・辻浦京子夫人 (東御キリスト教会)・高橋順子夫人 (支援教師)
寺田ジンジャー夫人 (支援教師)・中嶋基之師 (下北沢教会羽村聖書教会)
長谷部丈衛師 (支援教師)・林俊宏師・結花夫人 (休職教師)・松本千鶴子夫人 (志木新座めぐみ教会)

社会厚生部・69号
となり人



岡村先生ご夫妻と

「引退教師訪問記」

部員 朝岡満喜子
あさおかまきこ

「私たちの喜びが満ちあふれるために、あなたがたのところに行つて、直接話したいと思ひます。(顔を合わせて語りたと思ひます)」 11月30日ハネ12節

2018年11月26日(月)、

川越キングスガーデンに入居しておられる岡村又男先生、未子夫人を小見靖彦部員と訪問することができました。最初は応答がなかったのですが、集會室にでも行つておられるのかと探す間、各居室の表札を見て、(他教団の)旧知の先生方も居られることがわかり、それらの先生方のお顔も見ることができて、嬉しい再會の時でした。

再び岡村先生のお部屋をノックすると、ようやく岡村先生の扉は開かれ、お部屋に招き入れて頂けました。実は、お二人は祈りの最中だったので、「祈りのネットワーク」で毎日、教會と教師のため、とりなして祈ることが朝の日課であると…。

こういう陰の祈りのあることを改めて目の当たりにし、心から感謝したことでした。温かいおもてなしを頂き、短い時でしたが昔話にも花を咲かせて、おいとましました。

丹羽喬先生には御不在でお会いできず残念でした。またの機会にと願っています。

(支援教師)



「謝恩デー献金感謝の」報告

部員 小野寛
おのひろし

昨年11月18日は謝恩デーでした。諸教會の皆様には、お祈りに覚えて尊い献金をおささげくださり、心から感謝申し上げます。皆様からおささげいただいた謝恩デーの献金は、引退教師、支援教師、休職教師、召天教師の配偶者の必要を支援する福祉資金として用いられます。また、半額は教団退職金制度の原資に充てさせていただきます。

1月9日の時点で、153教會から295万2610円の尊い献金がささげられています。

この献金の背後には、お一人一人の志し、主の導きがあったことを覚えます。豊かに祝されて必要のために用いられることを心からお祈りします。

私たちにできることはまず、覚えて祈ることであり、そして具体的に支える事であり、引退された教師は、その後の生活に困難や必要を覚えることが多くあります。そして病氣などで療養を余儀なくされている方々もいます。さらに教師の高齡化が叫ばれてきています。謝恩デー献金の必要はますます大きくなってきています。

私たちはキリストのからだの各器官として、一つとされた主の教會の一員です。神さまの家族である私たち一人一人が互いに助け合い、謝恩デーを通してその愛のわざを示せることはとても幸いなことです。私たちは今後も祈り合い、支え合い、結ばれていることを通して一つのからだとして主の栄光を現わして行きたいと思ひます。引き続きこの働きを覚えてお祈りくださり、ご協力いただけましたら感謝です。

(愛のキリスト教會牧師)

水上勲師(引退教師)・山口一夫師(札幌キリスト教會、あいの里チャペル)

山本順子夫人(銚子キリスト教會)・尹秉甲師(ひたち光教會)

吉持章師(支援教師)・吉永きみ子師(支援教師)

掲載させていただいておりますのは、ご連絡がありました一部の先生方です。

皆様からの尊いお祈りと献げものを心から感謝いたします。教団の社会厚生部について、また「となり人」の内容について、ご意見・ご要望がありましたら、ぜひ、社会部員までお知らせ下さい。

社会厚生部：郷津裕・秋山善久・朝岡満喜子・小野寛・小見靖彦・野寺恵美・竹下博実・植草功吉(協力)

家庭教育部

「ティーンズの性を考える」
関西地区セミナー実施報告家庭教育部 廣岡拓朗^{ひろおかたくろう}

11月23日金曜日、西大寺キリスト教会を会場に「ティーンズの性を考える」関西地区セミナーが開催されました。参加者は、教団内から60名、教団外から1名、講師の齋藤千恵子先生、奉仕者を合わせると計67名となりました。前回の関東地区セミナーに引き続き、今回もたくさんの方々にご参加いただき感謝でした。

本セミナーは、台湾「チャンピオンズ」の性教育プログラムを紹介すること、そしてプログラムを実施できる指導者の養成を目的としています。講習時間は午前10時半から始まり、途中休憩を挟んで午後5時に終了しました。冒頭でまず、日本の子どもを取り巻く性に関する問題が報告されました。問題がより複雑化・低年齢化している現状を知り、性教育の必要を強く思わせられました。

そしていよいよ全8課のレッスンがスタート。子どもたちが学ぶ内容を実際に体験しながら、指導の心得や方法を学んでいきました。とくに

印象的だったことは、(1)テキストの内容がよく工夫されていたこと。楽しく、わかりやすく、積極的に学ぶことができそうです。(2)各レッスンとも最後にみことばが提示されること。神さまの愛と恵みが伝わってきます。(3)SNSなど、最近のテーマも取り扱われていること。指導者自身が時代についていかなければならないとも感じました。

既に関西地区、教会からもセミナーを要望する声が寄せられているそう、紹介した家庭教育部の一員としてはとてもうれしいことです。今後の開催については、齋藤千恵子先生に直接お問い合わせいただくことになっていきます。家庭教育部のホームページにリンクしてあります。セミナー開催、ぜひご検討ください。

《参加者の声》
・児山力(西大寺キリスト教会)
今回のセミナーに参加して、一番考えさせられたことは、性の問題だけを伝えればよいのではないということでした。
齋藤千恵子先生が、台湾のテキスト『愛を守る人』を通して教えてくださったことは、まずはセルフイメージを高めることであり、男女の違いを知り、健全な友情関係を男女で築いていくという流れが必要であるということでした。いきなり性の問題を扱うのではなく、一人一人が神さまによって造られ、個性がある。そんな自分を受け入れていくことで、初めて自分の「性」と相手の「性」を大切にしていけることができると思います。

・中尾芳也(岡山キリスト教会)
定員をオーバーして当日参加ができなほど盛況で、新潟、名古屋、四国などからも来てくださった方がいて、長時間ですが、みな真剣に聞いていました。
子どもたちに自分の体や性格、育った環境などの特徴を考えさせ、互いに違いがあることを理解させ、違ってもいいことを考えさせることはとても大切だと思いました。また結婚は男女が出会った後、親友となつてからおつきあいをしようというのは、とても新しい視点でした。このような内容は、大人になった私たちがまず聞くべき内容でした。聞いていて、自分の過去や自分の心の傷を思い出し、涙が流れました。次回のセミナーを強く要望します。



献身の証し



小海キリスト教会
あらもみ まこと
荒粕 実

「神を信じ、またわたしを信じなさい」

私が献身へと導かれるようになったきっかけは、オズワルドチエンバーズの言葉です。「時が良くて悪くても悪くてもしっかりとやりなさい。」(IIテモテ4章2節)とのみことばから彼が語った「自分にとって時の良し悪しで行動するならば、その人は最後まで何もしないだろう…」という言葉が心に迫り、その時から時の良し悪しに関係なく開かれた道を進んで行こうと祈りはじめました。その年、1999年に開催された宣教大会の日程は、会社を一日休めば全期間参加できるものだったので、思い切って大会に参加しました。「収穫は多いが、働き手が少ない。

だから、収穫の主にご自分の収穫のために働き手を送ってくださるように祈りなさい。」(マタイ9章37、38)と献身の招きがあり、「神さまが必要な力を与えてくださるから大丈夫」という励ましの言葉に押し出され、その招きに応答して立ち上がったのです。

けれどもその後、すぐに退職して神学校に入学したわけではなく、しばらく迷う期間がありました。「本当に自分は神さまに召されているのだろうか。」「自分に牧会ができるのだろうか。」と考えたからです。そんな私に神さまは「神を信じ、またわたしを信じなさい。」(ヨハネ14章1節)と語りかけて下さり、献身の決心をすることができました。

これまでの歩みの中で、神を信じる者には必要な助け手を与えて下さること、共に祈り支えてくださる兄弟姉妹を備えて下さることを通して、主の約束の確かさを体験してきました。これからも、イエスさまに信頼して神と人とに仕えさせていたいただきたいと願います。

韓国に

行って、見て、知る

スタディーツアー

主催:「教会と国家」委員会
共催:青年部

Day	予定
3/15	午後 仁川空港集合(13時) 宿泊 高神教団宣教部センター
3/16	午前 チェアムリ教会訪問 午後 韓国独立記念館
3/17	午前 セハヌル市民教会礼拝 午後 教会の青年との交わり
3/18	午前 ソウルにて観光 午後 仁川空港解散(15時)

ポイント1 韓国の教会の青年と交流!

韓国の青年たちと交流するイベントを予定しています。

ポイント2 韓日の歴史を学べる!

独立記念館、堤岩里教会などを訪れ、韓国と日本の歴史を学びます。

ポイント3 韓国を満喫できる!

最終日は観光ツアー。韓国を楽しみましょう!

旅程 2019.3.15-18
3泊4日(現地集合・現地解散)

現地参加費 20,000円

※韓国での宿泊費、食費、移動費、見学代を含みます。
※航空券代は含まれません。航空券はホテル付きのバックツアーでなく、航空券のみを手配ください。

対象者 日本同盟基督教団の青年(18歳~39歳)

募集定員 5-6名(定員に達し次第締切)

引率教師 柴田智悦師(横浜上野町教会牧師)
青光勲師(足立愛の教会牧師)
小川真師(世田谷中央教会牧師)

申込方法 フォームにて登録(右記QRコードより)
問合せは、青年部:小川真まで
truth_makoto@hotmail.com

御国のこの福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての民族に証しされ、それから終わりが来ます。マタイ 24:14

No.448 国外宣教

小さな宣教師たちを支えよう

国外宣教委員

原山 はらやま いずみ



■ 私たちが宣教師たちを派遣する時、それは宣教師たちを大きな環境の変化の中に送り出すということです。宣教師たちはその壁を乗り越えて現地に適応していきます。そしてその子どもたちも、大きな環境の変化の壁を、いくつもの乗り越えていくこととなります。

■ 生活環境の変化

気候の違い、住環境や食生活の違い、文化習慣の違い。慣れ親しんだ環境を離れて新たな、全く違った環境へ身を置く時、子どもたちにとって大きなストレスが伴います。心身ともにこれらの壁を乗り越えていけるよう、まずそのための祈りが必要です。その最初の壁を乗り越えると、比較的子どもたちは適応がはやく、大人よりも現地の環境によく溶け込んでいく場合も多いのです。

■ 教育環境の変化

最初の環境への適応と同時に、子どもたちは教育環境への適応が必要になります。日本語学校がある場合も、学校が変わると、ということだけで大きな変化です。さらに現地校に通う場合は言語が変わります。まず言葉の取得からはじまり、習慣、多くの文化の違いの中で学んでいくこととなります。また、宣教地によっては学校自体がない場合もあります。そのような場合は、家庭での教育となります（ホームスクーリング）。

また、複数文化の中で育つ子どもたちが、自分は「何人」なのか、そのアイデンティティに悩むケースも少なくないそうです。

文化を越えた聖書の価値観（おもに家庭や教会）での教育が、それらの壁を乗り越える上でも大切です。

■ 私たちに何ができるか

ウィクリフという聖書翻訳の団体では、子どもたちのための「教育宣教師」を派遣しています。私たちの教団でも以前、短期間ですが、学校のない村に入る宣教師子弟のため、信徒の方を教育宣教師として派遣したことがあります（パプアニューギニアで奉仕された中村宣教師のため）。

またOMFという宣教団体では、宣教師子弟のための専門のスタッフがいて、全宣教師の子どもたちを健康面およびメンタル面のケアのため定期的に訪問するようにしているとのこと

です。一つの教団で専任のスタッフを常に置くことは難しいかもしれませんが、定期的な訪問や、ケアのため、定期的な訪問や、日本語による教育を補助する短期ボランティアの派遣などは可能なのではないのでしょうか。

また、日本とは違う環境で生活し、教育を受ける子どもたちにとって、日本のことを知る機会には限られています。そのため、日本に帰国した際に「日本の学校を体験する」ことは子どもたち

ちにとって大きな経験となります。ブラジルの浜田宣教師ご一家も、第1期終了の帰国の際、日本の小中学校と幼稚園に通って貴重な体験をすることができました。その際、滞在先として受け入れてくださった八千代聖書教会の皆様が、学校や幼稚園への交渉や制服の手配までしてくださったことは、大きな助けであり、励ましでありました。日本の教会の温かさ、文化を超えた主にある交わりを体験した時でもありました。

宣教師の子どもたちは、複数文化の狭間で乗り越えるべき壁も多いですが、その壁を乗り越えた時、それぞれの文化をつなぐ「橋渡し」となってくれるでしょう。あるいは乗り越える前から、その存在は人と人をつなぐ、そして神さまの愛を身をもって現す大きな存在でしょう。小さな宣教師とも言える彼らが、神さまの愛のうちに健やかに成長していけるよう祈りましょう。そしてぶつかる壁を乗り越えるための必要なサポートは何なのか、ともに考え、実践していきましょう！



自立型ミッション・ステーション

南アフリカ 委託派遣宣教師 (パウロ宣教会) キムファン 金煥・パクチョンオク 朴貞玉

宣教の主、三位一体の神の御名を賛美いたします。私の宣教報告のなかで2、3回モラビアン宣教師たちの宣教拠点(ミッション・ステーション)について言及したことがあります。小生も主のお許しと祝福を前提にして、宣教のビジョンとしてお祈りしておりますのでミッション・ステーションについて簡単に申し上げたいと思います。

■教会の歴史から見たミッション・ステーション

スコットランドをキリスト教化するために大いに用いられたのは、コロンバ(Columba, 521~597 AD)という修道士兼宣教師でした。彼と12人の人々がスコットランドに遣わされた時、彼らはアイオナ(Iona)島に着き、そこで修道院を建てました。そしてその修道院を拠点として共同生活をしながらスコットランドのキリスト教化のために働きました。その結果、スコットランドは迅速にキリスト教化されました。フランスのゴール族のために働いたコロンバナス(Columbanus, 543~615

AD)の場合、彼はおよそ590箇所の修道院を建て、それらを宣教拠点としました。修道院制度は、その救済論と聖化論において問題があり、特に中世末期にはその霊的、道徳的腐敗は酷いものでしたので、多くの宗教改革者たちはその制度を廃止しました。しかし、初代教会及び中世初期において、キリスト教的学問と文化、特に宣教のための修道院の貢献は大きいものでした。修道院は、言わば、ミッション・ステーションの役割を果たしたのです。

そして、宗教改革後近代においては、モラビアン教徒たちが遣わされた場所で共同生活と宣教のための拠点を建設し、福音宣教に励みました。それらがアイスランドのノイヘルンフツト、南アフリカのヘナデンダル、エリム、北アメリカのベツレヘムなどです。再洗礼派も別の意味で移住した場所で共同生活拠点を作り、キリスト教信仰及び文化の維持と地域宣教のためにそれらを有効に用いました。

■宣教のための意義
今日、ローマ・カトリック的



ヘナデンダル 教師養成所

な修道院、再洗礼派的な共同体が必要なわけではありません。しかし、教職と信徒、及び宣教師と現地の人々による宣教協力、そして自立した宣教体制作りのために、ミッション・ステーションはとても考慮すべきものと思います。宣教師たちのための海外からの支援は限界があります。ですが、自立した形で多くの人々が宣教に注力することができるとこのミッション・ステーションです。以前尋ねたことのあるヘナデンダル(Geandental: 現地語で「恵みの谷」の意)が正にそのような場所でした。そこには住宅、礼拝堂、幼稚園、小中学校、伝道者育成施設、教師養成学校、出版所、工作室などがありました。何より、教職も信徒も、宣教師も現地の人々も、老若男女みんなが与えられた才能を用いて働き、しかも一致して宣教という共通目的のために励んだということが心に深く刻まれました。

宣教師近況・祈祷課題

◆ 齋藤五十三・千恵子(台湾) 千葉宣教区を3日から17日、中国四国宣教区を24日から3月10日まで訪問します。よろしくお願いたします。「台湾仕様?」の体ですので、日本の冬を乗り切ることができすように。

◆ 矢田紫野(モンゴル) 1月初めから2月上旬の旧正月まで学校は冬休みです。長期の休み中でも宿題をする姿勢を子どもたちが保てるように。また例年インフルエンザが大流行するので守られるように。教会学校に継続して出席している子ども達の信仰の成長のため。

◆ 浜田献・陽子(ブラジル) 2月から再開の日本語学校の働きを通して生徒たちが信仰に導かれるように。訪問や俳句会で関わるお一人ひとりに福音の豊かさをお伝えできるように。新学期を迎えた子どもたちの心身の健康と学び、信仰の成長のために。

◆ 河野晃・美千代(タイ、バンコク) いつもお祈りをありがとうございます。乾季に入り、バンコ



たとえ小さな1歩でも

タイ 委託派遣宣教師 (チェンマイ日本語キリスト教会) **長谷部 愛実**

2018年も、多くの皆さまのお祈りとご支援をいただき、心から感謝申し上げます。主より遣わされたチェンマイの地で、無事に最初の1年を越すことができました。3ヶ月毎に朝5時半から並んだ学生ビザの更新からは、1年の宣教師ビザへの切替によって解放されました。90日毎に提出する身元確認は、これからも続きます。

2014年以降、実は軍事政権下のタイ王国。以前は簡単だったという銀行口座開設も、非常に厳しくなりました。「就労許可証がなければ開設できない」と何度も断られながら、何とか開設。即日終了予定だった国際運転免許証からタイの運転免許証への切替は、足掛け5日の大仕事になりました。

宣教師ビザへの切替は、ご協力くださる宣教団体のご推薦で、マレーシアの領事館で行いました。手続き自体は順調でしたが、最も重要だというタイ入国スタンプの滞在許可期限でひと悶着ありました。ただけで聞いていた1年の滞在許可でしたが、タイの入国審査官は「3

か月のスタンプしか押せない」と言います。拙いタイ語で、確認してもらえようお願ひし、ずいぶん待って、「1年のスタンプが押せます」との返答をいただき、ホッと一息。感謝を伝え、急いで乗継便へ。ところが、よく見ると、押してくださったスタンプが3ヶ月のものなので、戻することもできず、祈りつつのフライトでしたが、チェンマイの入国管理局で相談したところ、無事に1年のスタンプをいただくことができました。何から何まで初めてのことだらけ。何をすることも手探りの1年でした。しかし、タイの地で宣教を継続していくために必要とされる一つ一つが、ここまで備えられてきました。主の御手の守りに心から感謝し、御名を讃えます。

週2日、タイ語学校に通いつつも、説教準備、刑務所伝道を含め、週5日は日本語での奉仕です。タイ語を使う機会は限られています。熱心に真理を求め、真剣に聖書を読みこんで学びに来られるチェンマイ在住の求道者。日本語での交わりに

飢え渴いておられる日本人受刑者。これらの方々に、日本語で福音をお届けできる恵みは非常に大きいものです。異国、異教の地で、日本語だからこそ届く働きの恵みを日毎に覚えていきます。それでも、タイにいます、自分のタイ語が福音を分かち合うのに、あまりに不十分であることばかりが気になっていました。

しかし、今回、ビザ切替のために訪れたマレーシアで、小さくも嬉しい気づきを与えられました。マレーシアでは、当然タイ語は通じないのですが、とつさに口をついて出るのは英語ではなくタイ語でした。「タイ語で生活をしていったんだなあ……」と、当たり前ながら、小さな1歩を刻んでいたことに気づかされました。小さな1歩1歩を重ねながら、日本語で、またタイ語で、この地で蒔き、刈り取ることを続けていきますよう、どうぞ引き続きお祈りください。



クの大気汚染がひどく、子どもたちが喘息で苦しんでいます。家族の健康が守られ、続く奉仕とタイ語の学びが祝福されますようにお祈りを願ひいたします。

◆林武志・趙伶俐(東南アジア) いつも尊いお祈りとご支援ありがとうございます。私たちは元気にしております。2月には、東南アジアが1年で一番盛り上がる旧正月があります。この季節、多くのクリスチャンが家族、親類の方々に対して良き証ができますようお祈りください。

◆金煥・朴貞玉(南アフリカ) 2月15日から21日まで飯田国外宣教師総主事がここを訪問されます。良い宣教視察と交わりの時が与えられることを期待しております。移動も多いですので、先生のご健康が守られるようお祈りください。家内も1月25日、無事復帰しました。皆様のお祈りに感謝いたします。

◆長谷部愛実(タイ・チェンマイ) お祈りいただいております。1階での礼拝試行期間を経て、それぞれの心の願いが明らかにされてきました。できるだけ長

宣教区・国外宣教担当者の集い 2018



国外宣教委員
よしだ あつし
吉田 篤

情報交換と情報共有の機会として

2018年10月松原湖研修会の初日の夜に、2017年に引続き宣教区国外宣教担当者の集いを開催しました。国外宣教委員会から各宣教区に国外宣教担当者の設置を依頼していますが、宣教区での国外宣教への取組みの情報交換および情報共有の機会として、また国外宣教への取組みの活性化を目的としてこのような機会を設けています。今回の集いにおいて情報交換した内容を抜粋して報告いたします。各宣教区において、国外宣教の取組みが前進することを願っております。お祈りとともにご協力をよろしくお願い申し上げます。

●宣教区として取り組んでいること

- ・宣教地との Skype 通信を数年前から宣教区の新年聖会で実施している。毎月「祈りの課題」が届く時には遅くなってしまうこともある。リアルタイムでの祈りの課題を共有し、宣教師はじめ家族のために祈ることができる。
- ・「ケア・パッケージ」という名称で、宣教区内の諸教会に呼びかけ、宣教地にクリスマスプレゼント BOX を準備し送付している。
- ・宣教区内に国外宣教のための予算を設置している。教団主催のミッショントリップの参加者のため経済的な支援をしている。
- ・宣教区の聖会において数年間、矢田宣教師が関わっているモンゴルのクラフトを販売し、支援している。
- ・宣教区会議や牧師会で国外宣教関連の動画を流している。



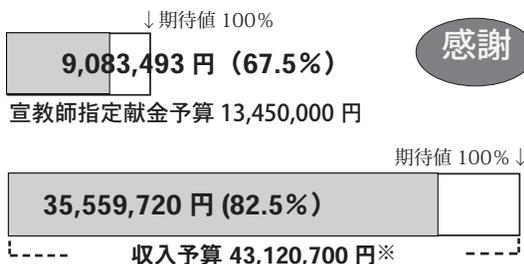
●宣教区内で課題とされていること

- ・宣教区において国外宣教担当者の委員会を設置し、教職と信徒がともに取り組める働きを模索している。
- ・宣教区内で宣教区による教会開拓に注力している現状がある。それ以外の働きのために動きが取れないことがある。

●宣教区国外宣教担当者からのお願い

- ・ミッショントリップやビジョントリップを開催する場合、早い段階で案内を送付していただきたい。参加者を送り出し、支援するための取組みができると思う。
- ・宣教師による宣教報告について、日程が短いと感じる。主日以外の時間では呼ぶことが難しく、宣教区全体の教会を訪問することができない。
- ・国外宣教委員会から宣教区に分かち合っただけの欲しい情報を適宜、提供して欲しい。
- ・宣教師の実際的な情報を共有することはできないか。情報があれば具体的な支援を検討することができるのではないか。

国外宣教献金報告 (2018年12月末現在)



※収入予算 (45,850,000 円) から積立て金取り崩し分を除いたもの。

く一緒に礼拝を、と願う方々と、お住いの施設での礼拝を願っておられる高齢の方々の思いが、主にあつて一つとされ、この地でのさらなる宣教につながりますようお祈りください。

■ブラジルへの小包について
ブラジルの浜田宣教師へ小包をお送りくださる場合は、その小包番号を浜田宣教師へお知らせください。受け取る際、事前に関税手続きが必要となります。2019年1月に連絡あり。

シリーズ「ハラスメントの境目」

「①結婚の導き」

人格尊厳委員会

人格尊厳委員 ^{おおすぎ}大杉 ^{いたる}至

「指導とハラスメントの境目がわかりにくい」という声に
 応えて「ハラスメントの境目」
 をシリーズでお伝えします。
 第一回は、個人の内面に立ち
 入る場合として「結婚の導き」
 を取り上げます。

仮想事例「牧師が独身の信徒
 に結婚を勧めたが本人は拒否し
 た。そこで牧師は本人に結婚し
 ない理由を質問した」。これ自
 体はハラスメントに当たりませ
 ん。

結婚への導きは牧師の正当な
 務めです。職務上の理由から個
 人の内面に立ち入ること自体は
 ハラスメントに当たりません。
 結婚しない理由を尋ねることも
 妥当であると考えられます。

ただし、興味本位な質問をし
 たり、本人が苦痛に感じるほど
 根掘り葉掘り尋ねたり、本人が
 答えたくないことについて執拗
 に尋ねたりすることはハラスメ
 ントに当たる可能性があります。
 また結婚について「ノー」の意
 志を表明しているにもかかわらず
 本人が困惑するほどしつこ
 く勧めるのはハラスメントに当
 たる可能性があります。

結婚の導きなどにおいて個人
 の内面に立ち入った質問をする
 際は、本人が「これ以上質問し
 ないでください」と「ノー」の
 意志を示している場合、さらに
 内面に立ち入ることは避けるの
 が賢明です。守秘義務を負うこ
 とは申すまでもありません。

牧師という職務上、教会員の
 内面に深く関わらざるを得ませ
 ん。ここが一般の職場のハラス
 メント判断と大きく異なること
 ろです。牧師が信徒個人の内面
 に深く立ち入ったからといって、
 それで即ハラスメントとされる
 ことはありません。

むしろ個人の内面に深く立ち
 入るからこそ、配慮をもって丁寧
 かつ慎重に当たる必要があります。
 本人の意志を確かめ尊重
 することが大切です。内面に立
 ち入る事柄も目的に見合った妥
 当なものでなければなりません。
 信徒が信徒に結婚を勧める場
 合も上記を参考にしてください。
 互いの人格が尊重され、安心
 して集える教会でありたいもの
 です。

(伊那聖書教会牧師)

教団ニュース

《会議》

◇理事会

2月4日(月) 教団事務所

2月25日(月) 教団事務所

3月20日(水) 教団事務所

◇第70回教団総会

3月21〜22日(木・金)

会場 国際ファクションセン
 ター
 KFC Hall Annex (東京・両国)

《研修》

◇新任教師派遣前研修

3月20日(水)

会場 小竹町聖書教会

《出産》おめでとうございま
 す。

◇井上慎治師・きよみ夫妻(東
 海東宣教区・豊橋福音聖書教会)
 に、昨年11月7日(水)、第一子長
 男「全(ぜん)くん」が誕生し
 ました。

《訃報》謹んでお知らせいた
 します。

◇杉江真師(神奈川伊豆宣教
 区・上大岡聖書教会)のお母様
 杉江洋子様は、昨年11月20日(火)
 に召されました。74才でした。



さんりくツイート@tohoku_project 2019
 「最初のクリスマス」@教会としての初めての
 クリスマス。告知から会場設営から殆ど全て
 を夫婦で行う「ザ・開拓」。休日には娘たちと
 トラクト配布。「危ないからそこ
 止まって!」「違う違う、ここに
 入れて」時間も疲労も3倍。でも
 祝福は100倍。まずは一人
 にでも福音が届くように! 齋藤真理枝



Tweets 10
 Following Jesus
 Followers 120

🔄 255 ❤️ 11388

救いの証し

主イエスの恵みにあずかった
私たちが家族



軽井沢キリスト教会員

阿部義勝 あべよしかつ

私たち夫婦がクリスチャンになつたきっかけは、長男の一博が中学生の時、英語の発音を覚えるのに教会に来ていた欧米の人に会話を習うことが良いのではな
いかと考え、キリスト教会の門をくぐつたのが始まりです。それで本人はクリスチャンに導かれま
した。私たち夫婦も息子に引かれ
て教会へ通うようになった次第
です。私たちの年輩の者には外国

の人と接することに苦手意識が
ありましたが、接してみると誠に
好ましく、人間は心が通えば誰と
でも仲良しになれると実感しま
した。

当時の教会は旧軽井沢商店街
にあった福音教会でした。牧師は
高橋恒久先生で、私たち夫婦はそ
の許で洗礼を受けました。先生の
住まいは妻の実家の近くなので
親しみも感じました。その後間も
なく先生は健康を損なわれ牧会
ができなくなり、同盟基督教団の
本部から毎週日曜日に牧師が遣
わされて礼拝が守られていまし
た。間もなく長女の泰子も受洗し
て私たちは家族全員クリスチャ
ンとなりました。当時長男より幾
つか年下の茂木君が群馬の松井
田から主日礼拝に来ていました
が、その彼が現在、軽井沢キリス
ト教会の牧師として牧会してお
られるとは、神の摂理の深遠さに
驚きです。

当時作家の吉屋信子さん名義
の別荘に姪で歯科医の山本孝子
姉妹がお住まいで、そこでの家庭
集会に参加した事を覚えていま
す。そんなことで私たちの信仰も
いよいよ深まって参りました。そ

の数年後に札幌で独り暮らしの母
を招いて同居を始め、彼女も信仰
に導かれ、私たちは完全にクリス
チャン一家となりました。

そのうちに軽井沢福音教会に
専任の牧師が与えられ、最初に来
られたのは和田牧師でしたが短
期間でやめてしまわれ、後任に
来られたのは木村牧師でした。当
時軽井沢福音教会は借地で、返却
期日が迫る中、恵みシャレー内
あつて当時無牧だつた軽井沢聖
書教会と合併する事になり、現在
の軽井沢キリスト教会となりま
した。時は1988年1月、年号
で言えば平成元年になります。さ
らに恵みシャレーの敷地内から
移転しなければならなくなり、現
在の地に土地を購入し会堂を建
てる事となりました。

その後私は長女を天に送るつ
らい経験もしましたが、希望を天
に置き、神からの慰めを受けつつ
日々歩んでいます。

教会では最近隣接地を購入で
き、より良い環境が与えられてお
り、教会員全員の一致のもとでこ
の地における宣教と教会形成が
力強く進んでいく事を願って
います。

《信教の自由セミナー》

「教会と国家」委員会主催

・関東地区集会

日時 2019年2月11日(月)

10時半から12時半

会場 中野教会

講師 木村庸五さん(弁護士)

テーマ 「150年にわたるヤ

スクニ・天皇制の呪縛からの解

放と私たちの信仰―緊迫する憲

法状況・政治状況の中で―

スリッパをご持参ください。

・関西地区集会

日時 2019年2月11日(月)

午後2時から午後4時

会場 茨木聖書教会

講師 奥野泰孝さん(大阪府立

支援学校教員、単立芦屋福音教

会会員)

聞き手 青木有加さん(弁護士、

「教会と国家」委員)

テーマ 「憲法20条と天皇制、

そして憲法9条と学校」

※当日は席上献金があります

※お問い合わせ

関東 090(8560)

4557(椎名町教会 小林)

関西 0743(54)

6830(大和郡山めぐみ教
会 正村)

第2回日本青年伝道会議 (NSD II)

NSD II分科会参加報告

総主事 そうだしんいち 宗田信一

2018年11月に行われた第2回日本青年伝道会議の分科会「次世代に『刺さる』メディア活用術」に参加し、講師の松谷信司氏（キリスト新聞社社長）から次のようなお話を伺いました。

①メディアから見える宗教の今
「信仰や信心を持っている」人が約3割いるのに対し、「宗教的な心は大切」と考える人が約6割もいるという日本人の国民性についての調査結果がある（2013年・統計数理研究所）。これは他国と比べて特異な傾向だが、若者においても似たような傾向があるとされている。デジタルネイティブ世代の若者たちの多くは、インターネットをおもな情報源としている。

②メディア宣教が実を結ぶために「伝わらない」言い訳を乗り越え、人々の声に耳を傾けていきたい。著書『キリスト教のリアル（ポプラ社）』を出版して、人々は本当は教会やキリスト教について聞きたがっていることが分かった。信仰を強要されることへの拒否感はあるが、人々の

の求めはとても大きい。

③「刺さる（＝伝わる）」事例の分析
遊びながら聖書の世界に親しめることをコンセプトにしたゲーム、インターネットの無料アプリ、現役牧師と信徒の8人が「神の国」伝道部隊ヒーローとして書き綴るリレーエッセイ。メディア宣教で非常に多くの人々から関心を寄せられるようになった教会もある。教会の一貫した考え方、生き方を見せ、寛容さと聞く姿勢を保つことが鍵になるだろう。

④新しいメディア宣教の可能性
正しさと面白さの両立する形態でメディア発信に取り組んでいきたい。「…すべての人に、すべてのものとなりました。何とかして、何人かでも救うためです。」（1コリント9章22節）



HBC 中高生 Camp 2019 春

信・聖書

← hi-b.a.共催

3/26(火) - 29(金)

講師：川口竜太郎師

オプション企画：キャンプ前日一泊二日フットサル合宿開催！申込方法・その他はHPへ！

- テーマ：聖書信仰 ■テーマ聖句：IIテモテ3章16節 ■講師：川口竜太郎師（hi-b.a.代表スタッフ）
- 対象：中学生、高校生、及びその同世代の方 ■定員60名（定員に達し次第応募締切）
- キャンプ費：全日参加 15,000円（集合写真、保険料、税込）
- ※兄弟で全日程参加された場合に限りキャッシュバック有
- ※**キャンプ費は銀行振込の受付となりました。**
- 申込・問い合わせ先：〒471-0805 愛知県豊田市美里3-16-16
豊田神池キリスト教会 入江告師 Tel:0565-88-6894
- 申込締切：**3月15日（金）厳守**（当日消印有効）
- 浜名湖バイブルキャンプ 〒431-0404 静岡県湖西市太田423
Tel:053-578-0081 HP:<http://www.hbcamp.com/>



奉仕者募集！

カウンセラー、グランド・キッチンワーカーを募集しています。
費用は宿泊費・食費無料、交通費は上限1万円まで支給。
申込は3月15日（金）厳守
詳しくはウェブまで！

ぶどう園に招かれた私

多磨教会教会員 ^{ひだかしおり} 日高詩織

恵 流

2017年4月より、日本キリスト教団出版局で書籍編集者として働いています。まだまだ駆け出しの私ですが、出版局の働きや日々の仕事の中の恵みをお分かちします。

日本キリスト教団出版局は「文書伝道」を使命とし、キリスト教書や雑誌、また賛美歌などの楽譜を発行しています。本が好きで、また大学では音楽を専攻していて、できればキリスト教関係の仕事をしたいと願っていた私にとって、出版局はこれ以上ない職場と思えました。幸い採用していただき、勤め始めて1年半ほどがたちましたが、まだまだ勉強しなければならぬことが多いです。特に締め切り前の緊張感には慣れず、忙しさの中で身体的にも精神的にも疲れきってしまうことを何度も経験しました。もちろん喜びも大きいですが、自分の弱さや無力さを思い知ることの方がより大きいように感じます。しかし今私は、これこそが最も大きな恵みなのだと思います。

マタイ20章「ぶどう園のたと

え」を何度も思い巡らしています。仕事を求めてさまよう人々の痛みが分かるようになって、ようやくこの箇所を理解できるようになりました。弱く無力な私になぜ神さまのぶどう園で働けるかといえば、神さまが呼んでくださったからに他なりません。一見、自分の希望通りに就職できたように見えますが、しかし「私の願い」さえも神さまに備えられたものであり、ご自分のぶどう園に招くために用いてくださったのだと、弱さのゆえに知ることができたからです。

読者の方々にも、この人間の力を超えた、文章からにじみあふれる神さまの愛を知っていただきたい、と日々願いつつ本を作っています。

出版業界、キリスト教界を巡る状況には厳しさもあります。その中でも職員一同、同様に熱い思いを抱いて主のため、教会のために祈りつつ頑張っています。仕事でも信仰でも尊敬する先輩方と共に働けることも、もう一つの大きな恵みです。

2019 MATSUBARAKO BIBLE CAMP SCHEDULE

【2019年テーマ】神のことばは決して滅びない。マタイ24:35



春季キャンプ

- スタッフトレーニングキャンプ…3月25日(月)～27日(水)
- 春の小学・中高キャンプ…3月27日(水)～30日(土)
- ファミリーキャンプ…4月27日(土)～29日(月)

夏季キャンプ

- 小学ショートベース…7月25日(木)～27日(土)
- 中学高校ベース…7月27日(土)～31日(水)
- 第1小学ベース…7月31日(水)～8月3日(土)
- 第2小学ベース…8月5日(月)～8日(木)
- 松原湖聖会…8月9日(金)～12日(月)
- 中学高校アウト…7月27日(土)～31日(水)
- 第1小学アウト…7月31日(水)～8月3日(土)
- 第2小学アウト…8月5日(月)～8日(木)
- 青年アウト(大学生以上)…8月9日(金)～13日(火)
- 八ヶ岳縦走…8月9日(金)～13日(火)

★キャンプ場をご利用ください【修養会、セミナー、静まりなど】
※空き状況は、お電話にてご確認ください。

松原湖バイブルキャンプ

〒384-1103 長野県南佐久郡小海町豊里4912
TEL.0267-93-2347 FAX.0267-93-2475



キャンプ情報はホームページをご覧ください → <http://matsubarako.com> E-mail: info@matsubarako.com

日本同盟基督教団青年宣教大会
フロンティア 2019

シリーズ
No.2

みことばにつながるフロンティア

フロンティア 2019 実行委員 小山望

講師



西村敬憲師



朝岡勝師



川口竜太郎師



吉澤慎也師



飯田岳師

フロンティア 2019 では楽しい企画がたくさん用意されていますが、何と言っても一番の魅力は、講師によるメッセージです。今大会も個性豊かで魅力的な先生方が講師として立てられました。

開会礼拝と閉会礼拝は、青少年局の理事であり実行委員長でもある西村敬憲師。そして2日目から4日目の朝には、バイブルリーディング（聖書講解）があります。朝、みことばに耳を傾け、じっくりと聖書に向き合います。朝岡勝師（徳丸町キリスト教会牧師）が分かりやすく、リアリティあるメッセージを3回連続で語ってくださいます。

夜は賛美とメッセージによるセッション。1日目は川口竜太郎師（高校生聖書伝道協会（hi-b.a.）代表スタッフ）が楽しく心に迫る力強いメッセージを、2日目は吉澤慎也師（キリスト者学生会（KGK）副総主事 学生宣教局長）が誠実で鋭さのあるメッセージを、3日目は飯田岳師（東京フリー・メソジスト南大沢チャペル牧師）が優しい語り口の中に情熱の溢れるメッセージを語ってくださいます。

どの講師も青年宣教の最前線で用いられている器であり、日々、中高生や大学生、青年たちと向き合っている先生方です。皆さんの救いや信仰の成長に重荷をもち、みことばの恵みを豊かに情熱をもって語ってくださいます。必ず、フロンティアを通して皆さんが神様の愛に満たされ、チャレンジを受け取り、益々イエス様と「Connect（コネクト=つながる）」されるでしょう！

ぜひ期待してこのフロンティアに参加してください！皆さんとお会いできることを楽しみにしています。教会の皆様、青年たちを送り出してください！そして大会の祝福のため続けてお祈りとご支援をよろしく願いいたします！

（八千代聖書教会伝道師）

日時：2019年8月13-16日（火-金）
 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター
 ホームページで随時情報更新中！
<https://www.frontier2019.com/>




読み物シリーズ
教会と福祉 / ふくし③

シリーズ紹介

東京基督教大学准教授の井上貴詞先生が、不定期ですがシリーズで執筆していただきます。



異なる教団2教会が共同運営するホームホスピス (普通の家で自然な看取り)

鍵を握る信徒の献身

東京基督教大学 (キリスト教福祉学専攻) / 土浦めぐみ教会 井上 貴詞

前回は、様々な教会によるふくしのミニストリーの実例リストを紹介しました。同盟基督教団内でも子ども食堂などの実践をする教会が増えつつあります。こうしたミニストリーは、実践神学といえるものです。ところが、神学校で実践神学として配置されている科目は、「牧会学」「礼拝学 (典礼学)」「教会音楽」「キリスト教教育」「カウンセリング」などです。ふくしのミニストリーに相当する「ディアコニア (奉仕) 学」などはまずないのが実情です。聖書とキリスト教の歴史からいえば当然あることが自然です。そうできなかった理由は、従来の神学校教育は「献身者養成=牧師養成」と捉えていたため、そこまで射程を広げることができなかったためです。また、もうひとつの理由として「福祉は行政や社会福祉法人などがすることで教会は礼拝、教育・伝道に専念すべき」という考え方が支配的だったことも関係しています。

誤解のないようにいえば、これまでの神学教育カリキュラムが誤りだったわけではありません。人間的な思索や現実、理想や方法論が支配して、霊的な現実と祝福が窒息死してしまうようであれば、それは教会のミニストリーといえなくなります。みことばを正しく説き明かし、聖徒を整え、教会を建て上げていく牧師の存在の重要性と働きの尊さはいまでもありません。

とはいえ、「実践神学=牧師の務め」という偏った意識や理解が、信徒が生き生きと参画する包括的な宣教の進展のブレーキとなっていたという事実も否定できません。信徒は、あらゆる日常生活の領域に派遣されており、牧師とは異なる特質をもって能動的に教会と社会に仕えていくことができるという役割 (使命) があるのです。いわば「信徒の神学的思索と実践」という営みが存在するのです。東京基督教大学が1990年の開学以来、「教職者の養成」と共に「信徒の献身者と育成」を欠かせない二本の柱にしてきたのも実にそのためなのです。

「日本の信徒には、①『日曜日には欠かさず教会で礼拝し、奉仕もするが、平日はクリスチャンであることを忘れて仕事に没頭する日曜日クリスチャン』と、②『仕事にはあまり意味を見出せず情熱も傾けないが、教会の集会は欠かさず出席し、奉仕も熱心にする』という二つのタイプがある。」かつて著名なクリスチャン労働経済学者が遺した言葉です。極端な例ですが、どちらのタイプも教会と世とを二元論的に考えているとするならば、聖書的とはいえません。

神様は、多様な御霊の賜物を各人に与え、すべてのクリスチャンに (それはたとえ重度の障がいやを有する方であったとしても) それぞれに献身 (召命) の道を備えています。その意味と意義は、今日もっと強調されても良いのではないのでしょうか。

宣教師が入れない国に、特定の専門技術をもって入国する「信徒宣教師」は知られていますが、国内でそうした賜物をささげて教会と社会の橋渡しをしつつ、宣教のために働く人を「技術宣教師」「献身者」と呼ばないことは不思議です。たとえば、海外にいる宣教師子弟の教育のために派遣される人を「教育宣教師」と呼びますが、宣教師が安心して長期間の任務を継続できるように、母国の老親を国内で支える人やしくみを「宣教師」とか「宣教の働き」とはあまり意識されません。まさに「信徒の神学」の浅薄さが露呈されています。もちろん、そうした呼称を用いるためには、本人の召命、教会による承認、賜物の聖別と鍛錬の必要性の自覚が欠かせませんが。

聖書を神のことばと声高らかに宣言し、御霊と祈りによって戦後伸長した福音派のキリスト教会は、昨今様々な苦境にも直面しています。「信徒」の位置づけを再考することは、宣教の閉塞感を打ち破る一つの鍵となります。特に「教会とふくし」を考え、実践する上では見過ごせません。なおざりにされていたやもめの配給問題 (使徒6章1節) への対処方法が、御霊と知恵に満ちた「7人の福祉実務リーダー (同時に宣教者でもあり、殉教者でもあった)」の選定であり、その結果が教会の成長と祝福 (6章7節) となっていったという原点を覚えたいと思います。(つづく)

地の塩

日本同盟基督教団

ホームレス伝道をする教会
でリカバリーしたメンバー
による演奏披露 (関東)

教会が生み出し、世界からも
注目される地域と障がい者
との共生的な働き
『浦川べてる』



教会が運営するクリスチャン
100%の通い、訪問、宿泊の
提供をする小規模多機能型
(関西)

TCUケアチャーチセミナー
(福祉実践をする教会の発題
と実践を模索する参加者)

